

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○様々な活動を通す中で、子ども・教職員・保護者・地域が「瀬谷小学校は、本当にいい学校だなあ」と真に自信と誇りをもって言える学校を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの子どもが認められ、自分の居場所があるとともに、日々の授業を通し向上の変容が実感されています。 ・話をしっかり聞く習慣、掃除を一生懸命に取り組む姿勢、残食が少ない、友達と声をそろえて歌う等、当たり前のことが自然とできています。 <p>○子どもの情緒の育ちを高め、感動と充実感が溢れる日々の活動を目指します。</p>

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	① 教育活動全体で育てる。 ② 日頃の活動から当たり前のことが普通にできるよう全職員で関わる。 ③ バディのかかわりなど異年齢活動を充実させる。
担当	道徳部・瀬谷の学び

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

異年齢交流や行事等での充実した活動を通し、相手意識をもって自己有用感や達成感を育んでいるところである。地域の協力も幅広い年代から得ることができる。

判断力をつけ、コミュニケーション能力を伸ばすことで、さらに積極的に人と関わることをできるようにしたい。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

- ・全学級の道徳授業公開を年一回以上実施する。
- ・学年・学級ごよみをもとに様々な活動、体験、学習との関連を図り道徳の時間の指導を行う。
- ・道徳の時間だけでなく、各教科等の特質に応じて、道徳教育用教材を積極的に活用し、道徳的価値の自覚と自己の生き方について考えを深めるなど道徳性を養う機会を充実する。
- ・音楽朝会や読書タイム・読書ボランティアの読み聞かせなど音楽活動や読書活動を通して、豊かな感性や感動する心を育てる。

【項目 特別支援教育】個の成長に寄り添った特別支援教育

- ・支援の必要な子どもに対して、個別の教育支援計画や指導計画を作成する。

【項目 人権教育】「だれもが」「安心して」「豊かに」学校生活を送るための人権教育

- ・相手の話を聞き自分の考えもはっきり言える子どもを育てる。

【項目 自分づくり教育】

子ども同士の関わりの中で自分を見つめられる子の育成を目指した自分づくり教育

- ・1・6年、2・3年、4・5年の交流やクラブ・委員会などの異年齢活動をより意欲的、自主的に行い、つながりを築くとともに、様々な年齢の人と関わりを通して、人としてよりよく生きる心構えや行動の仕方を見つめることができる学びの場づくりに職員全体で取り組む。